

しまね 令和元年度 建築・住宅 コンクール

Architecture & Houses Competition in Shimane



島根県

生活環境の変化に順応する、
わが街・わが家の工夫
—くらしを取り巻く課題への対応—





ごあいさつ

島根県知事 丸山 達也

島根県においては、人口減少、少子高齢化が進む中で、子育て支援や地域コミュニティの形成、地震など自然災害への対応、環境に優しいまちづくりなど、様々な課題があります。こうした中、住宅や建築物には、バリアフリー化や空き家の活用、耐震化や省エネ性能の向上などが求められています。

県では、平成19年度から「しまね建築・住宅コンクール」を実施して、県民や事業者の皆様から、このような課題に配慮した住宅や建築物の整備あるいは活動の事例を募集し、優れたものをモデル事例として広く紹介しています。

今年度は、建築物部門49件、活動部門4件の合計53件の応募をいただきました。ご応募いただいた皆様に、厚くお礼を申し上げます。

ご応募いただきました物件や活動につきまして、審査委員会において、現地審査を含めて慎重な審議を重ね、最優秀賞の「日貫一日 安田邸・一揖」をはじめ、建築物10件、活動3件の合計13件を選定いたしました。

受賞されました皆様には、心からお祝いを申し上げます。また、審査を行っていただきました審査委員の皆様にも厚くお礼を申し上げます。

今回の表彰が、県民の皆様の豊かな住まいや建物づくり、魅力ある地域づくりの参考となれば幸いです。

県では、今後とも、安全・安心で豊かな住生活の実現に向けた取組を進めてまいりますので、県民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

令和2年3月

令和元年度のしまね建築・住宅コンクールは「生活環境の変化に順応する、わが街・わが家の工夫 一くらしを取り巻く課題への対応」と題し、建築物部門と活動部門の募集を行い、応募件数は53件（建築物部門49件、活動部門4件）でした。

第一次審査では応募書類や写真等をもとに建築物部門23件、活動部門4件を選出し、第二次審査では現場視察や補足資料の精査を行い、表彰候補13件（建築物部門10件、活動部門3件）を選定しました。その中から審査委員で議論を重ね、最優秀賞1件、優秀賞3件、奨励賞9件を決定しました。

最優秀賞には、「日貫一日 安田邸・一揖」を選定しました。安田邸は、島根県庁や県民会館の設計者として有名な安田臣^{やすだ かつし}の実家として昭和初期に建てられたものを一棟貸しの宿として再生したものです。土間のダイニングやウッドデッキ等の大胆なりノバージョンと、古い建具や茶室風の玄関内装等の既存部材のデザインが高度に調和しています。安田邸からやや離れた一揖は、宿の朝食会場、喫茶、イベント会場ですが、校舎の古材を使って作られた工場を再生させたものです。妻側に大きな開口部を設け、日貫の集落が一望できるようデザインされています。開口部や2つの建物を巡る道筋から、刻々と変化する日貫の様々な風景を眺めることができます。こうした複数の建物を再生して事業化する手法と優れたデザイン性が合わさり、今後の中山間地域の再生のモデルにもなるものとして非常に高く評価されました。

優秀賞には、建築物部門から「温泉津の住宅」「中庭を持つ静謐な家」と、活動部門から「大学生による美保関古民家改修プロジェクト」の計3件を選定しました。「温泉津の住宅」は大田市温泉津町の重要伝統的建造物群保存地区内に建つ2階建て木造住宅です。かつての3軒長屋の外観を復元しつつ、内部は現在の暮らしに合わせてリフォームされています。「中庭を持つ静謐な家」は益田市中心部に新築された平屋の木造住宅です。石州瓦や木材が適度に使用され、小さな中庭を挟んでリビング・玄関・寝室前廊下が対面し、高いバリアフリー性能と暖かな雰囲気を作り出しています。「大学生による美保関古民家改修プロジェクト」は松江市美保関町の古民家において、2階部分の漆喰塗り等を学生たちが行うと共に、照明や壁面装飾もデザインしたものです。これら優秀賞3件は、デザイン性と共に、地域再生、利用者や家族への配慮といった点について優れた創意工夫があり、高く評価されました。

奨励賞には9件を選定しました。建築物部門からは商業施設の「SUBSTANCE新築工事」「LEON building」、住宅の「段床のある薨の家」「黒の古民家」「松江堀川の家」、その他施設の「宗教法人 神慈秀明会 松江出張所」「島根県立飯南高校寄宿舍 月根尾寮」を選定し、いずれも地域材や伝統構法の活用、山陰の気候風土への配慮等に優れた建築物でした。活動部門からは学生が地域材を使って活動した「江津駅前ビルのリノベーション」、個人の力で地域の活性化を試みている「書嘉庵（個人図書室）」を選定しました。こうした建築物や活動が今後の県民のくらしを支えるモデルとなることを期待しています。

令和2年3月

しまね 建築・住宅 コンクール

令和元年度

Architecture & Houses Competition in Shimane

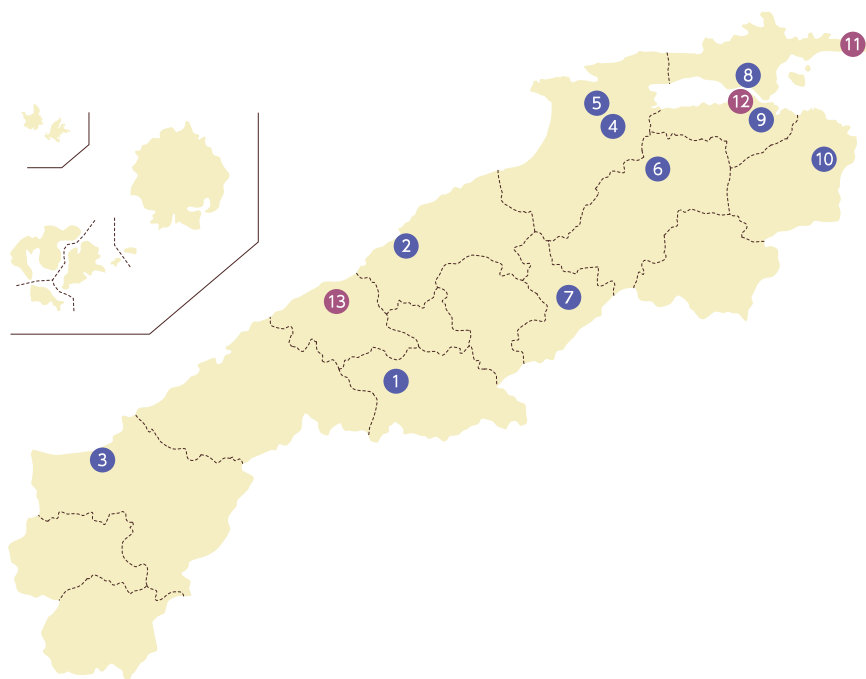


表彰銘板(石州敷瓦)

テーマ

生活環境の変化に順応する、
わが街・わが家の工夫
—くらしを取り巻く課題への対応—

受賞
物件



【建築物部門】

- | | |
|--|-------------------------------|
| ① <small>ひぬいひとひ</small> 日貫一白 安田邸・一揖
<small>いちゆう</small>
邑智郡邑南町 | ⑥ 段床のある薨の家
雲南市 |
| ② 温泉津の住宅
大田市 | ⑦ 島根県立飯南高校寄宿舎【月根尾寮】
飯石郡飯南町 |
| ③ 中庭を持つ静謐な家
益田市 | ⑧ 松江堀川の家
松江市 |
| ④ PATISSERIE SUBSTANCE
出雲市 | ⑨ 宗教法人神慈秀明会 松江出張所
松江市 |
| ⑤ LEON building
出雲市 | ⑩ 黒の古民家
安来市 |

【活動部門】

- ⑪ 大学生による
美保関古民家改修プロジェクト
松江市
- ⑫ 書嘉庵(個人図書館)
松江市
- ⑬ 江津駅前ビルのリノベーション
江津市

最優秀賞

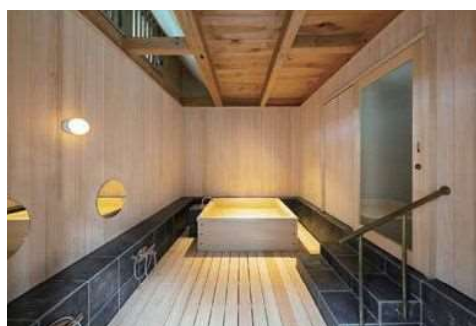
ひ ぬい ひと ひ いち ゆう
日貫一日 安田邸・一揖

山間集落を愛する人たちによる、複数建物を再生させた宿泊事業モデル



邑南町日貫は、田園と赤瓦屋根の建物が並ぶ山間集落です。この集落で住民や外部のデザイナー等が加わった一般社団法人が運営するのがこの2つの木造平屋の建物です。安田邸は、島根県庁や県民会館の設計者として有名な安田臣やすだおみの実家として昭和初期に建てられ、約30年間空き家となっていたものを最大6名の一棟貸しの宿として再生したものです。外観はほぼ既存のままですが、内部は土間のダイニング、和紙を織り込んだ畳、木材建具、金属製の流し等をふんだんに使い、清潔感と暖かさを感じさせる大胆なりノバージョンが行われています。こうした中でも押入れ引き戸の建具や茶室風の玄関内装等は残されており、リノベーション部分と調和しています。加えて、制振ダンパーを用いた耐震化も行われています。

安田邸から数分歩いた小高いお寺の石段の中腹にあるのが一揖です。宿の朝食会場、喫茶、イベント会場として使う建物ですが、学校校舎の古材を使って作られ、かつては工場として使われていたものを再生させたものです。昔の木造校舎に見られた縦長の窓枠や小屋組によって、誰もが懐かしさを感じる空間



です。妻側に大きな正方形の開口部を設け、日貫の集落が一望できるようデザインされています。

観光客だけでなく、日貫の実家に帰省する方も宿泊されるようです。日貫の集落の方々が共有できるゲストハウスのようなになれば、今後さらにいくつかの古民家の再生につながれば、という様々な願いを込めて、中山間地域の再生モデルとして、最優秀賞とさせていただきました。(細田智久)



所在地：邑智郡邑南町
 建築主：一般社団法人弥禮
 設計者：株式会社ドットアーキテクト・アトリエ縁・加藤正基
 施工者：井野下建築

〈建物概要〉

用途：宿泊施設・店舗
 構造：木造
 工事種別：リフォーム



優秀賞

温泉津の住宅

町を再生し暮らしを豊かにする住まい



大田市温泉津の温泉街の港にほど近い場所に位置するこの住宅は、解体時の痕跡調査から三軒長屋であったことが判明し、その姿に復元された大正8年に建築された趣ある長屋住宅です。

建物前の路地はまさに路地、という名に相応しい風情。道がくの字に折れ曲がる位置に在るこの建物は、連なる建具のリズミカルな外観が景観を彩り、ここが歴史的由来を持つ港町であることを道行く人に伝えます。特徴ある長屋の外観を復元するため、出入口や外観を構成する障子戸はダミーであるという驚きの工夫もされています。内部は住まい手さんの老後の暮らしが快適であるような様々な工夫が凝らされています。構造の補強、採光の確保、縁側を利用した生活動線の工夫に加え、4畳半を6畳に、玄関を大胆な吹き抜けに、天井高を確保するため1階の床高を下げる等の工夫が凝らされ、修復という大きな決断をされた住まい手さんが、不自由なく暮らせるようにとの設計者、施工者の想いが伝わります。これからの町の再生のモデルケースとなる建物です。

(坪倉菜水)



所在地：大田市
 建築主：個人
 設計者：大田市教育委員会石見銀山課
 施工者：福波物産 有限会社

〈建物概要〉

用途：住宅
 構造：木造
 工事種別：リフォーム

優秀賞

中庭を持つ静謐な家

季節の移ろいと日々の暮らしを楽しむ



敷地は2方面が道路に面した角地で、益田市の中心部からほど近い少し高台の閑静な住宅地に建てられた平屋建ての住宅です。LDKを中心としたパブリックゾーンと寝室と子ども室からなるプライベートゾーンを廊下でつなぎ、コの字型の平面構成で中庭を形成しています。

「外は閉じて内は開く」という中庭のある家の基本に沿って、外観にはバランス良く小さめの窓を配置する一方、内部には大開口を配置することで中庭に視線が広がります。道路との境界は縦格子の木塀の囲障で囲み、プライバシーを確保した安心・安全な住環境を形成しています。

デッキテラスに架かる深い軒は、視覚的な広がりをもたせるとともに柔らかい陰影が生まれます。トップライトや妻側壁に設けた高窓は、採光だけでなく視線が外へ向くような適度な抜け感が心地よく、家の中に居ながらにして時間や季節の移ろいを感じられるよう工夫されています。

内部造作も木造ならではのぬくもりと、経年変化が楽しめる良質な室内空間をつくりだしています。

(福原昌代)



所在地：益田市
 建築主：個人
 設計者：福田 勝
 施工者：有限会社 大広建設

〈建物概要〉

用途：住宅
 構造：木造
 工事種別：新築

奨励賞

PATISSERIE SUBSTANCE

まちを彩る洋菓子店



出雲の町中に出現した『SUBSTANCE』はフランスパリで修行されたオーナーが「パリのようなお店を建てたい。」と望まれてそれに設計者と施工者が応えて創られた洋菓子店です。

「パリのような」との表現を一番体現しているのは間口が全て道路に面している訳ではないのに町に華やかな個性を与える「路面店」としての外観です。高さや材質が異なる3枚の庇が店の外観にリズムを与え、心華やぐ演出となっています。素材感を持つ本物の材料、例えば庇に張られた手工芸を連想させる紺色のタイル。装飾が細やかに施された美しい木製建具等。

この建物が素晴らしいのは「パリのような」というオーナーの意向に応えながら、軒を低く抑えた庇、陶器の釉薬を連想させるタイル、装飾を施しながら日本の木工制作の技術に感嘆させられてしまう建具等、この地の文化を連想させてくれること。

この地で素晴らしい洋菓子を作るというオーナーの洋菓子への思い、町への想いが建物から伝わってくる。そんな建物です。 (坪倉菜水)



所在地：出雲市
 建築主：SUBSTANCE
 設計者：株式会社 勝部建築
 施工者：株式会社 勝部建築

〈建物概要〉

用途：店舗
 構造：木造
 工事種別：新築

奨励賞

LEON building

人が主役となる新たな器



LEON buildingは出雲9号線バイパス沿線の商業エリアに建つ、木造二階建ての複合施設です。建物の外観はセメントサイディングのシックな外観に2階のテラスが大きな曲線を描き、それをひとつの境界として1、2階にアンティークなアーチ窓、木製ドアが様々に、統一感を持って散りばめられています。一階がカフェとコインランドリー。2階にネイルサロンと写真事務所と住宅という構成です。

カフェはモルタルやブリキの無機質な素材と木やガラス、布などの素材が空間の中でバランス良く配され、ギャラリー使用など様々なシーンに対応出来るよう工夫されています。それを特徴づける様に平日でしたが男性客と女性客、単身、グループなど様々な人が思い思いの時間を過ごしているのが印象的でした。

コインランドリーはカフェへの入り口と別にし、内装は家形の木フレームと清潔感ある白で纏められ、女性一人でも入りやすい、過ごしやすい配慮がされています。機器の表示など、シンプルなサイン計画も実はオリジナルというこだわりです。

複合施設とは単なる建物の構成ではなく、営む、生活する、寛ぐ、企画するなど、人を主役とした様々なシーンが連続して繋がっていくのが複合施設なのだと思わせてくれる場です。
(坪倉菜水)



所在地：出雲市
建築主：株式会社 MIXUP
設計者：原浩二建築設計事務所
施工者：有限会社 常松建設

〈建物概要〉

用途：店舗
構造：木造
工事種別：新築

奨励賞

段床のある薨の家

南北軸の空間配置、東西軸のレベル差で豊かな家族の動きを生み出す



この住宅は、雲南市立病院近くの住宅地にある木造一部2階建ての新築住宅です。石州いぶし瓦や塗り壁、木製建具が適切に使用され、重心が低く抑えられ、和風とモダンさが調和したデザインです。南側から北側に向かって、ガレージとしても使用できるアトリエ、中庭、ウッドデッキ、リビング、書斎、勝手口と南北を貫く軸線上に主な空間がとられ、北側勝手口を進むと建築主のご実家につながるという、子どもたちの目線や動線が平面計画から豊かに感じられます。キッチンカウンター前に腰掛けを兼ねた段床が設けてあり、これが2階への階段につながり、中2階に子どもたちの多目的ホール、2階への階段の間からリビングが見えるという、東西軸の段床と階段が家族のコミュニケーションや視線の接点として立体的にデザインされています。

比較的大きな住宅ですが、周辺の景観に調和した外観デザイン、南北軸のリズミカルな空間配置、大きな空間とそれを分節する段床などの細やかなデザインが評価されます。(細田智久)



所在地：雲南市
 建築主：個人
 設計者：宇佐美建築設計室
 施工者：ヒロシ 株式会社

〈建物概要〉

用途：住宅
 構造：木造
 工事種別：新築

奨励賞

島根県立飯南高校寄宿舎【月根尾寮】

生徒に活気と落ち着きのメリハリを与える木造の寄宿舎



この建築物は飯南高校の敷地内にあり、木造2階建て、総定員44人の男女の生徒が暮らす寄宿舎です。外観は石州赤瓦の3色混葺き一部鉄板葺きで、中庭を囲む口の字型プランです。グラウンドに面した北側中央には木架構が美しく、ガラスばりて活気を感じさせる食堂があり、その両サイドに男女別の玄関が設けられています。単調になりがちな寄宿舎において、赤や青に壁面が塗り分けられた木製の大型階段、薄くホワイト塗りされた木材、一部現しになっている火打ち梁など、清潔感や繊細さを感じさせるデザインが随所に見られます。特に2人1部屋の寮室は、約4mの正方形の中に2人分の木製デスクや収納、下部が物入れになったカーテン付きのベッドがすっきりと納まり、ヒューマンスケール、プライバシーと共有感がバランスした落ち着いた空間になっています。県外・都市部からの生徒を多く受け入れており、年々の男女の生徒数の変動にも柔軟に応える間仕切り方式も良く考えられています。

現地審査時には女子生徒に直接お話を聞く機会がありました。寮室は帰省する自宅よりも快適で、収納も十分、隣で勉強する生徒との距離感も気にならないという生の声をお聞きしました。こうした利用者の声がこの建築物の評価を代表していると感じています。
(細田智久)



所在地：飯石郡飯南町
 建築主：島根県
 設計者：株式会社 寺本建築都市研究所
 施工者：梅木建設・後藤建設特別共同企業体

〈建物概要〉

用途：学生寮
 構造：木造
 工事種別：新築

奨励賞

松江堀川の家

城下町の風情を引き立てる、堀川沿いの木造住宅



この新築2階建ての木造住宅は、普門院近くの堀川沿いに位置します。燻瓦の低い軒を持つ外観は城下町の風情への配慮が感じられ、脇門風の入口から続く広いアプローチ空間はお茶室の露地のようにも感じられます。内部空間は吹き抜けを持ち中間色で仕上げられたリビングを中心に構成され、特に勾配のある天井が美しくデザインされています。2階の寝室からリビングにつながるオープンな階段を降りる際には、大きな開口部を通じて堀川の美しい水面を立体的に見ることができ、この階段が家族の生活動線・交流の中心であり、かつ家族がほっとできるベンチのような機能を果たしていると感じました。南庭・リビング・大開口・ウッドデッキ・前庭・堀川と屋内外の空間がつながることでもリズムカルな空間構成ともなっています。

堀川を行き交う遊覧船からも雰囲気のある板塀と前庭の庭木、焼杉板の外壁と大開口が見えることから、遊覧船の新しい見所となっています。堀川沿いの建築物の作り方、景観づくりのモデルになる優れた住宅です。（細田智久）



所在地：松江市
 建築主：個人
 設計者：江角アトリエ
 施工者：株式会社 内藤組

〈建物概要〉

用途：住宅
 構造：木造
 工事種別：新築

奨励賞

宗教法人神慈秀明会 松江出張所

島根を感じさせる端正な宗教施設



この作品は宗教法人の松江出張所であり、馬橋川に沿った敷地に建てられている。一般的に宗教施設はシンボリックな意匠が多いが、この建物についてはボリューム感も抑えられており周辺との調和が十分配慮されている。外構と外部との境界が連続していることもその一因であろう。また、松江城の無双連子窓等をまつえらしさのメタファーとして取り込んでいるところがうまいところである。

宗教施設とのことで普段あまり利用されていないことを想像していたが、良い意味で裏切られた。祈りの空間と隣接し、集会所としての機能も果たしているながら内部空間が破綻していないところが設計者の力量である。

また、照明器具の配置・空調吹き出し口・屋外機の隠し方など何気なさの中で、十分配慮がなされており、いぶし銀のような建築と言えよう。(坂本拓三)



所在地：松江市
建築主：宗教法人 神慈秀明会
設計者：株式会社 佐藤雅巳建築設計事務所
施工者：一畑工業 株式会社

〈建物概要〉

用途：宗教施設
構造：鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
工事種別：新築

奨励賞

黒の古民家

陣屋町の町並み景観を取り戻す再生モデル



安来市母里は松江藩の支藩であった母里藩の陣屋町として栄えた所です。この古民家は母里の町屋を再生したものです。母里の町屋は間口が広く、裏の庭も広いのが特徴で、この家も同様の特徴があり、裏手には水路が流れています。

かつての囲炉裏の煤で梁や土壁が黒くなっていたものをそのままこの建物の基調色として活用し、シックな雰囲気を大切に、グレー調の土間リビングを設け、欄間飾りや床飾りは残すことで、新しい住まい方とかつての客間空間とが調和しています。2階は梁が現しになったワンルームの寝室として活用されています。

外観は屋内駐車場となっていた1階部分のアルミサッシュを撤去し、1・2階共に縦格子を作り付け、かつての母里の町並みを上品に再現しています。安来市の母里や広瀬にはまだかつての町屋の面影を残す建物が多く見られます。今回の黒の古民家がモデルとなり、周辺にこうした再生事例が広がっていくことを期待します。

(細田智久)



所在地：安来市
 建築主：個人
 設計者：江角アトリエ
 施工者：相互建設 株式会社

〈建物概要〉

用途：住宅
 構造：木造
 工事種別：リフォーム

優秀賞

大学生による美保関古民家改修プロジェクト

学生が挑む美保関活性化



このプロジェクトは、美保神社の門前町であり北前船の風待ち港であった美保関の、古い街並みを再生することを目的としている。教育機関と地元地権者、地元工務店、行政との協働により学生主体で実施されているところが素晴らしいところである。実際、学生が施工や細部の加工、家具作りまでを実施しており、その仕上がりも通常の工事と遜色ないものと言えよう。

また、プロジェクトを通じて、地域課題に関する問題意識は関係者間で共有できており、集客に対する成果も出ているように感じる。一方、投入しているマンパワーをどう維持していけるかが今後の課題とも言えよう。

この地域貢献活動が地区の活性化の起爆剤になることを祈念したい。

(坂本拓三)



主な活動場所：松江市

所有者：旅館 美保館

活動実施者：島根大学 総合理工学部
建築デザイン学科

奨励賞

書嘉庵(個人図書室)

人と人をつなぐ「本」で繋ぐ



堀尾吉晴が松江城入府に際してこの精強な鉄砲隊の一部を連れ、配下に置き居住させた場所が現在の雑賀町であると云われ、細街路で碁盤の目の区画されている街並みは、塩見縄手とは異なる城下町の雰囲気をも今に残しています。この雑賀衆は、鉄砲を扱うことから特殊技能や算術に長けており、江戸期の平和な時代においてはその機能の用途が「武」から「文」へと移るなかで向学心が高く、雑賀町には多くの私塾や寺子屋があったようです。

現在の雑賀町は、中心市街地に近接した利便性の高い地域であるにも関わらず、狭い道路で区画されているため、街並みはスポンジ化傾向が著しく少子高齢化の流れは止まらないようです。

書嘉庵はこのような地域において、東京からUターンされたご夫婦が実家の近くの空き家を購入され、個人の蔵書を中心に6,000冊の図書をもって一般に開放と貸し出しを行っている個人図書室です。利用者は近隣住民だけでなく、松江市全域、さらに石見地方からも訪れ、本が縁でのコミュニティも形成され拡大しつつあります。古民家などの空き家活用と言えば物販、飲食、宿泊関係が主流ですが、個人図書室という活用方法は地域の歴史や文化をも背景にした好事例ではないかと思えます。

(山本雅夫)



主な活動場所：松江市
活動実施者：個人

奨励賞

江津駅前ビルのリノベーション

「地域の表現」をテーマとし、学生が設計から施工まで携わった空き店舗の再生



積極的な社会基盤の整備と空き店舗活用などの民間事業が進められている江津駅前地区は、近年大きな変化が見られる地域です。その中において昭和40年頃に建築され、店舗や事務所などの集合ビルとして利用されてきた駅前ビルは、市民から「軍艦ビル」という愛称で親しまれ高度成長期の賑わいを感じさせレトロな雰囲気も持つ建物として、その存在感は今にしても強いものがあります。しかし、このビル自体が多くの空き店舗を抱えており、その活用や再建築が駅前地区の活性化において大きな課題ともなっています。

この駅前ビルのリノベーションは、地元民間企業と島根職業能力開発短期大学校（ポリテクカレッジ島根）が連携し、住居環境科の学生6名が一つの空き店舗を1年の期間をかけて設計・施工し完成させたもので、現在は新たな店舗として営業を始めています。

大学や高専などの研究室が古民家の改修計画などに取り組む事例は多くありますが、設計だけではなく現場での施工までの全てを学生自らの手で行うことは珍しく、ポリテクの学生ならではのこころかと思えます。

内外装には県産木材は勿論、地域素材として石州和紙、土壁、漆喰壁、刀根柿を採取して作った柿渋、煮沸して油抜きした真竹、えごま油と蜜蝋を混ぜたワックスや古來待瓦などが多用されており、「地域」が強く表現されています。メーカー建材による仕上げばかりとなる住宅建築において、地域の設計事務所や工務店にも大いに参考となるリノベーションだと思えます。

（山本雅夫）



主な活動場所：江津市

所有者：株式会社 石州あかがわら

活動実施者：島根職業能力開発短期大学校

募集要項

テーマ

生活環境の変化に順応する、 わが街・わが家の工夫

—くらしを取り巻く課題への対応—

応募
条件

- 島根県内において、令和元年9月10日までに整備又は実施されたものであって、下記に該当するものです。
- 応募は自薦・他薦を問いません。個人・団体・企業・自治体等、どなたでも可能です。なお、部門は「建築物部門」、「活動部門」の2種類あります。

建築物部門

概ね5年以内に建築（新築、増築、改築または移転）、修繕、又は模様替えされた建築物（建築物の一部またはその敷地を含む）であって、募集テーマに即した、以下のいずれかに該当するもの

- ① 建築主、利用者などに配慮したもの
- ② 創意、工夫が見られるもの
- ③ 地域特性を活かしたもの
- ④ 既存建築物を活用したもの
- ⑤ 今後のモデルとして、波及効果が期待できるもの
- ⑥ 環境にやさしいもの

例えば

- 災害に備えた工夫ある家
- 楽しく子育てをする工夫がされた家
- ゼロエネルギーを目指した住宅
- 空き家を再生した施設
- 地域の活性化を目的としたコミュニティ施設
- 環境負荷の低減に向けた、材料や建材等が取り入れられた家

など

活動部門

募集テーマに即した住生活に関連する取組や活動であって、以下のいずれかに該当するもの

- ① 創意、工夫が見られるもの
- ② 地域特性を活かしたもの
- ③ 地域住民への意識啓発に効果的なもの
- ④ 積極的、継続的に取り組まれているもの
- ⑤ 今後のモデルとして、波及効果が期待できるもの
- ⑥ 住民や地域に貢献しているもの

例えば

- 地震に備えた地域や家庭での取組
- 高齢者世帯、子育て世帯に対する地域での居住支援活動
- 使われなくなった学校、店舗等を活用して行われているまちの活性化活動

など

※活動そのものを評価の対象とします。
活動が行われている建物については評価の対象外です。

審査経過・審査委員

審査経過

募集結果

募集期間●令和元年7月5日～9月10日
 応募総数●53件【建築物部門】49件（新築30件、リフォーム19件）
 【活動部門】4件

審査経過

第1次審査●書類審査により第2次審査の対象とする23件を選定
 （活動部門は全て2次審査へ）

審査期間●令和元年9月19日～10月9日
 選出件数●27件【建築物部門】23件（新築14件、リフォーム9件）
 【活動部門】4件（1次審査対象外）

第2次審査●現地審査の上、審査委員会により表彰候補13件を選定

現地審査●令和元年10月28日～11月25日

最終審査会●令和元年11月26日

選出件数●13件【建築物部門】10件（新築7件、リフォーム3件）
 【活動部門】3件（1次審査対象外）

表彰式

開催日●令和2年3月10日
 授与式●受賞物件の建築主又は活動実施主体、設計者及び施工者に対して賞状を、
 建築主及び活動実施主体には、副賞として表彰銘板（石州敷瓦）を贈呈。

審査委員

《審査委員長》 細田 智久（国立大学法人 鳥根大学 総合理工学部建築デザイン学科 教授）
 《審査委員》 坂本 拓三（（一社）鳥根県建築士事務所協会副会長）
 坪倉 菜水（（一社）鳥根県建築士会 女性委員会委員長）
 福原 昌代（（一社）鳥根県建築士会会員）
 山本 雅夫（江津市都市計画課長）

第2次審査対象物件一覧

●建築物部門

受賞	名称	所在地
奨励賞	黒の古民家	安来市
奨励賞	松江堀川の家	松江市
	美保館 「大正館 柘榴」 「おこりの宿 月名」 「ゲストハウス 神邑」	松江市
	ステップハウス	松江市
	特定施設入居者生活介護 塩見縄手 醫	松江市
	中古分譲マンション フルリノベーションハウス	松江市
	雑賀町の家	松江市
奨励賞	宗教法人 神慈秀明会 松江出張所	松江市
	松江土建株式会社 本社新社屋	松江市

受賞	名称	所在地
奨励賞	PATISSERIE SUBSTANCE	出雲市
奨励賞	LEON building	出雲市
奨励賞	段床のある藁の家	雲南市
	hair & spa 結	大田市
優秀賞	温泉津の住宅	大田市
	浜田の家	浜田市
優秀賞	中庭を持つ静謐な家	益田市
奨励賞	鳥根県立飯南高校寄宿舎 【月根尾寮】	飯南町
	木路原の家	川本町
	町西の家	邑南町
最優秀賞	日貫一日 安田邸	邑南町
	日貫一日 一揖	邑南町
	ヒワココ	邑南町

●活動部門

受賞	名称	所在地
奨励賞	書嘉庵（個人図書室）	松江市
	「松江一受けたい授業」と 題した社会貢献活動	松江市
優秀賞	大学生による美保関古民家 改修プロジェクト	松江市
	雲南市波多地区の 将来を見据えた 住民活動拠点の実現に向けて ～この地で暮らし続けるために～	雲南市
奨励賞	江津駅前ビルの リノベーション	江津市

受賞一覧

◆平成19年度

賞	物 件 名	所 在 地
最優秀賞	松江市雑賀八区町内会救助隊	松江市雑賀町
優 秀 賞	しまねの木の家	松江市国屋町
優 秀 賞	安国寺本堂改修工事	松江市竹矢町
優 秀 賞	奥谷町東区防災隊の活動	松江市奥谷町
奨 励 賞	古民家改修「困いの家」	
奨 励 賞	附帯屋根瓦工事耐震化及び耐震改修	
奨 励 賞	ポートピア松江ビル	松江市寺町
奨 励 賞	岩田邸	安来市黒井田町
奨 励 賞	松江しんじ湖温泉駅	松江市中原町
奨 励 賞	災害避難所におけるプライベートスペース「6家族のためのささやか安心空間」の試作および組立てマニュアルDVD制作事業	

◆平成20年度

〈設計・工事・技術提案部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
奨 励 賞	JR安来駅 観光交流プラザ	安 来 市
奨 励 賞	海士中学校エコ改修	隠岐郡海士町

〈防災活動部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
奨 励 賞	「耐震改修モデル設計による地域学習会」への参加を通じた耐震診断技術の習得及び耐震意識の啓発	
奨 励 賞	わが家の耐震改修工事	

◆平成21年度

〈技術部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
優 秀 賞	菱浦魚集緑地広場整備(菱浦蔵改修工事)	隠岐郡海士町
奨 励 賞	美保関橋津屋改修工事(古民家)	松江市美保関町
奨 励 賞	K邸	松江市内
奨 励 賞	本妙寺改修工事	出雲市平田町

〈活動部門〉

賞	物 件 名	応 募 者
特 別 賞	地震防災ポスター	島根大学教育学部 附属小学校3年1組

◆平成22年度

〈技術部門〉(リフォーム工事)

賞	物 件 名	所 在 地
優 秀 賞	時をつなぐ家	出 雲 市
奨 励 賞	石見瓦再生の家	鹿 足 郡
奨 励 賞	古民家劇的大改造	松 江 市
奨 励 賞	A邸増改築工事	松 江 市

〈技術部門〉(新築工事)

賞	物 件 名	所 在 地
奨 励 賞	木の香の家(K邸)	浜 田 市

〈活動部門〉(地域防災活動)

賞	物 件 名	主 な 活 動 場 所
優 秀 賞	防災活動(地震防災訓練)	松 江 市
奨 励 賞	緊急地震速報を活用した県内初の避難訓練	松 江 市
奨 励 賞	岡の目地区防災訓練	松 江 市

◆平成23年度

〈建築物部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
最優秀賞	ワークくわの木江津事業所	江津市江津町
優 秀 賞	渡橋の家	出雲市渡橋町
優 秀 賞	母里の家	安来市伯太町
優 秀 賞	カイダンドン ノ イエ	松江市東出雲町
奨 励 賞	「家族の健康を守る家」K邸	松江市内中原町
奨 励 賞	パティオのある家	出雲市知井宮町
奨 励 賞	五箇小学校木造校舎耐震改修	隠岐郡隠岐の島町
奨 励 賞	石州瓦の家	大田市大田町
奨 励 賞	「築後139年を住み継ぐ、古民家再生」	益田市巾島町

〈活動部門〉

賞	物 件 名	主 な 活 動 場 所
奨 励 賞	入間交流センターを舞台に広がる都市交流活動	雲南市掛合町
奨 励 賞	地元の木材を生かした読書空間づくり活動	隠岐郡海士町
奨 励 賞	平成23年度法吉地区防災訓練	松江市比津町
奨 励 賞	街の魅力を再発見するまちあるき企画の運営	松 江 市 市 内

◆平成24年度

〈建築物部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
最優秀賞	コクバンの家	松江市八幡町
優 秀 賞	空に向う家	松江市奥谷町
優 秀 賞	O邸	雲南市木次町
優 秀 賞	新しい出発「坂の下cafe morikame」	出雲市大社町
奨 励 賞	先人の技術を受け継ぐ家	安来市伯太町
奨 励 賞	漆喰の家	出雲市知井宮町
奨 励 賞	「一畑電車大社前駅」の新しいかたち	出雲市大社町
奨 励 賞	そらうみの家	浜田市長浜町
奨 励 賞	潮騒の住処	益田市津田町

〈活動部門〉

賞	物 件 名	主 な 活 動 場 所
奨 励 賞	避難所運営体験の実践	出 雲 市

◆平成25年度

〈建築物部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
最優秀賞	家族が繋がる3世帯住宅	益田市東町
優 秀 賞	古志原の家	松江市古志原
優 秀 賞	浜田市立中央図書館	浜田市黒川町
優 秀 賞	Traditional Style	出雲市東林木町
優 秀 賞	北堀のいえ 民家再生	松江市北堀町
優 秀 賞	見晴らしの家	松江市西忌部町
優 秀 賞	段々畑の家	出雲市東林木町
優 秀 賞	食事処 小望月	出雲市大社町

〈活動部門〉

賞	物 件 名	主な活動場所
奨励賞	《訪れる場所作り》 佐世だんだん工房	雲南市大東町
奨励賞	大久地区災害対策活動	隠岐郡隠岐の島町
奨励賞	奥出雲町わがごとこ再発見ワークショップ	仁多郡奥出雲町内

◆平成26年度

〈建築物部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
優 秀 賞	かずと会館	安来市広瀬町
優 秀 賞	土間と大黒柱の有る家	益田市幸町
優 秀 賞	のび・のび・のび	安来市西赤江町
奨励賞	中庭のあるローコスト住宅	出雲市大島町
奨励賞	求院の家	出雲市斐川町
奨励賞	ギャラリー記田屋	出雲市大社町
奨励賞	ふるさと定住の古民家再生	安来市荒島町
奨励賞	奥谷の家	松江市奥谷町
奨励賞	大田の家	大田市長久町
奨励賞	古民家DIY	松江市八雲町
奨励賞	外中原町の2世帯住宅	松江市外中原町

〈活動部門〉

賞	物 件 名	主な活動場所
奨励賞	まちなか再生拠点 オープンスペース ichi	出雲市今市町
奨励賞	旧堀氏庭園活用協議会	鹿足郡津和野町

◆平成27年度

〈建築物部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
最優秀賞	安来切川の家	安来市切川町
優 秀 賞	土縁の家	仁多郡奥出雲町
優 秀 賞	抱陽の家	益田市久城町
奨励賞	海士町立海士小学校	隠岐郡海士町
奨励賞	凹みの家	松江市八雲町
奨励賞	どま・まど・どま	松江市東持田町
奨励賞	滑の家 中間領域を持つ二重断熱の家	邑智郡邑南町
奨励賞	姫原の住宅+事務所	出雲市姫原町
奨励賞	横浜町の家	松江市横浜町

〈活動部門〉

賞	物 件 名	主な活動場所
優 秀 賞	平成郷蔵普請	江津市桜江町
奨励賞	三日市ラボ ～空き家再生プロジェクト～	雲南市木次町

◆平成28年度

〈建築物部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
最優秀賞	善徳寺本堂	雲南市三刀屋町
優 秀 賞	神原の家	出雲市稗原町
優 秀 賞	ゆめの森こども園…だいかぞくが集う家	出雲市大社町
奨励賞	抱陽の家2	益田市土井町
奨励賞	外中原の家	松江市外中原町
奨励賞	Re：佐白の家	仁多郡奥出雲町
奨励賞	海士町立福井小学校	隠岐郡海士町
奨励賞	丘の上の家	松江市西忌部町
奨励賞	灰色の家	出雲市大社町

◆平成29年度

〈建築物部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
最優秀賞	広瀬基督教会	安来市
優 秀 賞	八川の家 / 畳カフェ	仁多郡奥出雲町
優 秀 賞	T様邸個人住宅新築工事	松江市
優 秀 賞	「城下町」N邸	松江市
奨励賞	日本赤十字社 益田赤十字病院 院内保育所	益田市
奨励賞	三刀屋の改修	雲南市
奨励賞	蔵 懐古空間 一花	雲南市
奨励賞	松江冷機株式会社 新社屋新築工事	松江市
奨励賞	さぎの湯荘 別邸 鷺泉	安来市
奨励賞	家具師の家	出雲市
奨励賞	出雲1邸	出雲市
奨励賞	町屋のキッチン	出雲市

〈活動部門〉

賞	物 件 名	主な活動場所
奨励賞	井原を知る勉強会	邑智郡邑南町

◆平成30年度

〈建築物部門〉

賞	物 件 名	所 在 地
最優秀賞	大橋川河畔の家	松江市
優 秀 賞	ひゃくどみクリニック	出雲市
優 秀 賞	古民家オフィスみらいと奥出雲	仁多郡奥出雲町
優 秀 賞	赤江の家	安来市
奨励賞	茅葺き屋根のある家	出雲市
奨励賞	隅木の家	浜田市
奨励賞	大屋根の家	出雲市
奨励賞	帯刀さんの家	出雲市
奨励賞	四姉妹の家	出雲市
奨励賞	サクニマス交流センター	鹿足郡吉賀町

〈活動部門〉

賞	物 件 名	主な活動場所
奨励賞	NPO法人ひらた空き家再生舎	出雲市
奨励賞	矢上駅	出雲市
奨励賞	住民と学生の参加による 「隠岐の島町NOGINOV Iハウス」 改修事業の取り組み	

しまね 令和元年度 建築・住宅 コンクール

Architecture & Houses Competition in Shimane

[主催] 島根県

[後援]

(一社)島根県建築士会・(一社)島根県建設業協会・(一社)島根県建築組合連合会
(公社)島根県宅地建物取引業協会・(一社)島根県建築士事務所協会
(一社)島根県建築住宅センター・(一社)島根県建築技術協会
(一社)島根県住まいづくり協会・(一社)島根県管工事業協会・(一社)島根県電業協会
(島根県建築行政推進協力会)

令和2年3月発行

島根県土木部建築住宅課